

耕す会

発行人 = 社会福祉法人調布を耕す会 理事長 原 良男
東京都調布市布田3-20-1
Tel 042-486-1022 FAX 042-486-0232
<http://www.tagayasukai.com/> メール tagayasukai.jp@yahoo.co.jp



ナイスショット！！いい笑顔です。

福祉まつりの当日、ゴキゲンで元気一杯に働くIさん。最高の笑顔です。予定では、将来構想拡大プロジェクトを写真と共に紹介する予定でしたがあまりにもイイ笑顔でどうしても使いたくなってしまいました。(舟山さんごめんなさい) こういう笑顔が見たくて職員は働いてます。隼也さん最高の1枚をありがとう！

今号の内容

「イイね！こんな居場所」#18-2 GH1年を振り返って／理事会報告-3
通信衛星-4 しごと場大好き国領-5

年末のご挨拶
理事長 原 良男

日日好日
私の好きなことばを書いてみたいと思います。

「願い」 小倉玄照

お釈迦様のように死にたい

せめて八十歳までは

医者にはたよらず元気で働き

ある日こつ然と病の床に伏す

急を聞いて駆け付けた

親しい人たちの涙で

枕辺を清めてもらい

心静かに

あの世へ旅立ちたい

そのためにこそ

今をつつましく生きたい

人の悪い人も良い人もない。

その時その場で悪くもなり、良くもなる

人間諦めた時にはじめて敗者となる。

障碍のある子供に見知らぬ世界を教えても
らった。

今年もあとわずか。くれぐれも身体を大事に
生活してください。

「イイね！こんな居場所」 #18

スナック都ろ美

—「お食い初めから、お食い締めまで」、インクルーシブ・フードを。—



「嚥下障害」とかけて「スナック都ろ美（とろみ）」と解く、その心は「とろみ食」。思わずこんな謎かけをしたくなるような遊び心いっぱいの居場所がある。嚥下障害のある子どもと家族のコミュニティがネット上で集っているバーチャルな場で、月二回、昼と夜にズームで「開店」、ライブチャットで365日、24時間、全国の仲間が活発に情報や意見を交換している。

きっかけは、府中けやきの森学園の「特別支援学校の特別おもしろ祭2019」だった。ここではスポーツ、ファッションなど様々な「特別おもしろい」ブースが設けられたが、そこで「特別おもしろい食」を担当したお母さんたちは誰もがくつろいで話せるスナックのような空間で自分たちが「ママ」に扮して出迎え、食体験を提供した。自動調理器でとろみ調整をしたドリンク、「にぎらな寿司」（外見は寿司で、ガリまでとろみ）、とろみレベルを3段階で選べるスープなど画期的で美味しい調整食は人気を博した。

お祭りでは相談コーナーをつくり、「ママ」に扮した担当者が母親たちの話を聞いた。「一緒に外出したい」「もうちょっと、楽をしたい」、「子どもに世界を見せて、美味しく食べてほしい」などの声が聞こえてきた。嚥下障害のある子どもがレトルトや家庭から持参するとろみ食でなく、家族と同じ味のものを一緒に食べられるようにもしたい。

「あの祭りを通して、感覚が似ている同世代のママたちが出会い、嚥下障害のある子どもや家族のために活動をしていくことになったのです」というのは調布在住の永峰玲子さん、つまり「れいこママ」で、嚥下障害のあるお嬢さんがいる。お祭りでスナック都と美と一緒に企画・運営した加藤さくらさんと意気投合し、共に動き出した。まず活動の運営母体として一般社団法人mogmog engineを設立、当初は全国を回りスナック都ろ美を実践して見せる予定だった。が、コロナの広がりで断念し、2020年にオンラインでスナック都ろ美を開店した。すると、全国に仲間が増え、現在、登録会員は1,200名、各地域で中心的に動く「おかみさん」も16人になった。オンライン活動だけでなく、イベントや調整食開発、勉強会も行う。

「私たちが目指すのは『お食い初めから、お食い締めまで』、誰でも、食べたい味の食べ物をその形のままでいただけるインクルーシブ・フードが手に入る社会です」、れいこママは言う。目標はスナック都ろ美の「常連」会員を10万人に増やし、調整食のニーズへの理解を促進し、施設やレストランに自動調理器を常時設置してもらい、必要な人がその場で借りてとろみ調整ができるようにすることだ。

嚥下障害はそもそも、難病や障がいのある子どもだけでなく、高齢者にも共通する重要な社会課題だ。また、多彩な調整食のニーズは胃ろう摂食をする人々にもある。そのような認識が静かに広がり、食品会社も関心を示し、最近はおせち料理やうなぎ、チーズケーキまで咀嚼に配慮された製品も生まれた。

現代の若いお母さんたちが新しい発想でSNSを駆使し、明るい未来を作ろうと挑戦している——その行動力は社会をゆっくりと変えつつあるに違いない。ここから波動が広がり、日本がバリアフリーのしなやかな社会に変容していくのを願ってやまない。

村上むつ子

「スナック都ろ美（とろみ）」

website: <https://snack-toromi.com/> Email: snacktoromi@gmail.com

YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UCc4z9-30fySjWkqvHgNpq9A>

GH 1年を振り返って

今年1年を振り返ると、やはり「DAISUKI 移転」が大きなトピックだったと思います。2011年の布田から始まり紆余曲折を経て国領町、そしてこの度無事に調布ヶ丘という安住の地に辿り着くことができました。メンバー、ご家族、世話人のみなさまの協力の下で成し得ることができました。心より感謝を申し上げます。限られた人数ではありましたが、開所式も行うことができました。

そして、12月で移転から6ヶ月が経過しました。早いものです。メンバーも新しいDAISUKIの生活にはずいぶん慣れてきています。新たに仲間に加わった2名のメンバーについては、とてもスムーズにGH生活へ移行された方、段階的にGHの環境に慣れていただきながら経験値を増やしてもらっている方もいます。メンバーによってそのスピード感は様々です。

DAISUKIでは長年お世話になった世話人の新井さんが退職されるという大変残念な出来事がありました。一方で、新たな男性世話人の肥後さんが入職されるという大変喜ばしい出来事もありました。

パンプキンでは、7月より「ショートステイ」の再導入を開始しました。現在5名のメンバーにご利用いただいています。利用にあたっては、将来的なGH入居に向けた練習の場として捉えていらっしゃる方が殆どです。運用方法など、まだまだ手探りの部分が多い状況です。今後は、更なる明確なビジョンを持って取り組んでいきたいと思えます。

今年もまた、DAISUKIとパンプキン合同のバーベキューやたこ焼きパーティーを行うことができました。お母様方のお力添えもあり実現することができました。ほぼ、お母様方のお陰なのですが。(笑) 良い交流の機会を与えていただけました。

今年1年もめまぐるしく過ぎました。来年もめまぐるしく過ぎていく予感です。課題はまだまだ山積みです。1つ1つ解決し、よりよいGHであるように尽力してまいりたいと思えます。引き続きGH運営にご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。(山口)

理事会報告

2024年11月30日(土)に第3回理事会が開催されました。議案は、給与規定の改定でしたが、東京都から居住支援特別手当について、補助金を出すので、法人で福祉職の方々に支給をしてくださいというようなお知らせがあり、それにはまず、給与規定に居住支援特別手当を加えることが必要な為、討議して頂きました。共通するところでは、基本10,000円支給ですが、5年目までの方には10,000円の加算があり、合計20,000円の支給となります。月々の支給となるため、年間では大きな額となります。住居について、賃貸・持ち家などの形式を問わないことと、正規・非常勤を問わず、月に80時間以上の勤務実績があれば支給されるという事で、多くの方が対象となります。議案は、承認頂きましたが、12月に申請の期限ですので、支給をして、申請をしてという手続きになります。(支給は11月分まで終了していて、申請は現在審査中です。)(内田)

将来構想拡大プロジェクト報告

11月2日あくろす大ホールにて年に1度の将来構想プロジェクトが開催されました。今年の拡大のテーマは親子関係と次の長期計画へ向けての意見交換でした。初めての試みでサポーターズカレッジというwebの研修を利用してグループワークに取り組むスタイルを取り入れました。これからは増えてくるスタイルだと思いますが、短い講義を繋ぎ合わせたものだった



のでやや頭に入りにくい面があったようです。経験を今後へ活かしていきたいと思えます。プロジェクト自体は例年同様に参加者のみなさんの活発な意見交換で次へ向かってのヒントが沢山見つかる有意義なものとなりました。ご参集のみなさんお疲れ様でした。次年度も同時期に今度は長期計画の中身を作る場にしたいと思っています。(M)



通信衛星 2024.12

活動報告

【法人本部】

- 11月
- 2日 将来構想拡大プロジェクト
- 18日 法人事務局
- 20日 会計士来所
- 27日 将来構想プロジェクト
- 30日 理事会
- 12月
- 16日 法人事務局
- 21日 会報発送
- 26日 会計士来所
- 28日 冬休み(～1/5)

【しごと場 大好き】

- 11月
- 3日 ノープラネットノー東京出店
- 5日 市役所ロビー展(～15日)
職員健康診断開始
- 6日 職員会議
- 11日 映画鑑賞「インサイドヘッド2」
- 12日 理学療法士来所
- 14日 みんなを守ろう委員会
- 18日 KURUMIRU事業所販売(～29日)
- 21日 第三者評価職員説明会
- 23日 深大寺朝市出店
- 25日 グループ活動・言語聴覚士来所
KURUMIRU見学
- 26日 インフルエンザ・コロナワクチン集団接種
- 27日 内部研修:「ストレスマネジメント」①
教員見学会受入れ
- 28日 内部研修:「ストレスマネジメント」②
- 30日 ファミリー

- 12月
- 2日 避難訓練
- 3日 理学療法士来所
- 4日 職員会議
- 5日 メンバー健康診断
- 7日 福祉まつり出店
- 8日 青赤ストリート出店
- 9日 買い物・内部研修: みんなを守ろう委員会
- 10日 冬期ボーナス支給
- 11日 第三者評価利用者調査①
- 12日 第三者評価利用者調査②
- 16日 音楽療法
- 21日 ファミリー
- 23日 クリスマス会
- 27日 大掃除・納会ミーティング
- 28日 冬休み(～1/5)

<ありがとうございました>

【りんご】小野勝志様 【りんご】北沢栄蔵様

【カフェ大好き】

- 11月
- 1日 やさしい写真教室
- 18日 下石原地域のつどい出店
- 12月
- 6日 やさしい写真教室
- 7日 福祉まつり出店
- 10日 冬期特別ボーナス支給

<ギャラリー企画>

- 12月「ミックスリーブス展」
- <いらっしやいませ>
- こころの支援センター様8名

活動予定

【法人本部】

- 1月
- 6日 法人事務局
- 18日 理事会
- 2月
- 1日 餅つき会
- 22日 会報発送

【しごと場 大好き】

- 1月
- 6日 福祉の窓配布開始
- 8日 職員会議
- 9日 げんきアート(～28日)
- 15日 通報訓練
- 18日 ほりで～ぷらん
- 20日 ゴミカレンダー配布開始
成人を祝う会
けやきの森学園実習生受入れ(～1/31)
- 25日 ファミリー
- 27日 言語聴覚士来所
- 2月
- 3日 生け花講習会
- 5日 職員会議
- 17日 音楽療法
- 22日 ファミリー

- 23日 24年度総括会議

【カフェ大好き】

- 1月
- 10日 やさしい写真教室
- 25日 新聞ちぎり絵ワークショップ
- 2月
- 7日 やさしい写真教室

<ギャラリー企画>

- 1月「新聞ちぎり絵展」
- 2月「ねこまつり」

【1・2月の定休日】

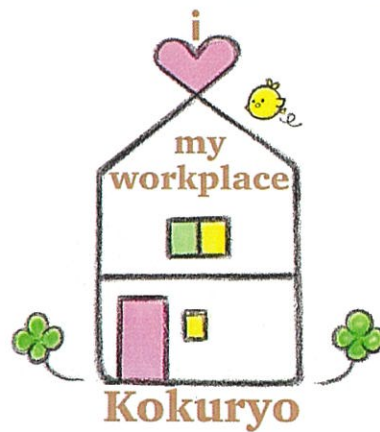
- 1月
- ～6日(冬期休業) 13日(月祝) 20日(月) 27日(月)
- 2月
- 1日(餅つき会の為) 3日(月) 10日(月) 11日(祝)
- 17日(月) 23日(総括会議の為) 24日(月祝)

編集後記 つい先日とても嬉しいお話がありました。何と有難い事に1月から調布と仙川の良品計画でメンバーさんの絵画作品が常設展示していただけます。何という幸運でしょう。このチャンスを逃さずに良い展示にしたいものです。詳細は追ってお知らせします。(M)

しごと場大好き 国領

shigotoba daisuki kokuryo

活動紹介【2024年10月後半～】



大掃除風景



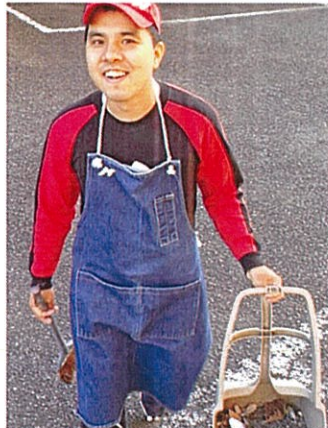
キウイ狩り風景



ウォーキング風景【多摩川・小山田緑地】



ポスティング風景



マンション清掃風景



シアタス映画鑑賞会風景



ハロウィン交流会【布田&カフェ】



クリスマス飾りづくり



Iさん書道展示見学



音楽療法風景



大女子き

題字 川崎 誠

地域の中で生き生きと

190

ゆたかにゆかいにゆうゆうと



福祉まつり大盛況！ご来店有難うございました。

調布名物福祉まつり。駅前広場の工事の関係で今年も市役所前での開催です。毎年12月の第1土曜日に行われるお祭りです。平成の頃から参加しているベテラン職員の脳裏には寒くて凍える福祉まつりの記憶がしっかり刻み込まれていて福祉まつりといえれば「寒い」と返す程に寒い印象がありますが、近年の温暖化で様子が随分変わっているようです。今年も好天で暖かな1日でした。好天の中でメンバーも生き生きと働いて遣り甲斐あるイベントです。今年もステージも楽器演奏が加わった新しいものが出来てみなさん満足な様子でした。売上も過去一だったようでこちらも大満足の出店となりました。準備頂いたみなさん、ご来店下さったみなさんありがとうございました！

今号の主な内容

福祉まつり-2

メンバーコーナー-3

しごと場大好き／ヘルシーコラムNo.6 1／ヘルシーコラム／新人紹介／健診報告-4

カフェ大好き／9～11月／新メニュー／ギャラリー／カフェ巡り報告定-5

発行所

郵便番号一五七〇〇七二

東京都世田谷区祖師谷三―一―一七ヴェルドウ―ラ祖師谷一〇二

特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会 定価五十円

福祉まつり 2024

12月7日(土)今年も福祉まつりが開催されました。師走らしくぐっと気温は低くなってきましたが、風もなく穏やかな晴天に恵まれ、抽選で決まったテントの場所は、カフェもしごと場もなかなか良い場所です。何と、キッチンカーの参加が許されて、ジェラートやプリンを販売した昨年を上回る、過去最高の売上でした。すごい!!!

そして、もちろん今年もステージに参加しました。今年は、18名のメンバーが参加して日頃の音楽の活動の成果を発表。楽器演奏・ダンス・歌を披露してくれました。皆さん、なかなか堂々としていて立派にイベントを盛り上げてくれました。

しごと場大好きテントでは、組ひもの深見先生やボランティアの石坂さんにもお手伝い頂き、陶芸・組紐・国領の作品・芸術の絵もレコード屋さん並ぶレコードのようにセットして販売しました。どのテントにも負けないおしゃれなブースに誘われてたくさんのお客様で賑わいました。

カフェ大好きでは、看板のその場で淹れたてのネルドリップコーヒー。シフォンケーキも大変人気でした。カレーが、あつ



という間に完売。昨年よりも少し増やしましたが、もつとあつても良かったみたいです。土曜日出勤のメンバーも、カレー弁当準備・販売などで活躍しました。

今年には特に、福祉まつり前が忙しく準備が大変でしたが、みんな頑張った甲斐がありました。

亀田弘美

福祉まつり 大好きステージ

福祉まつりのステージに参加して下さったメンバーの皆様、ご協力いただいたファミリーの皆様、ありがとうございます。また参加はしなかったけれど、普段の活動の中で一緒に何度も練習したメンバーの皆様もありがとうございます。私としては皆さんの普段の活動と違った表情やノリ(・)が見られたことがとても面白かったです。

緊張していたり、興奮していたり、人前は苦手かな?と思う人が堂々としていたり、普段はのんびりしている人がノリノリだったり。沢山の人の前で何かをするのは、いつでもできる体験ではないので、皆にとっても楽しい刺激になっていたら嬉しいです。

「音楽が流れていて、それを感じているなら何をしてもオッケー!」という気持ちで金曜日の音楽活動をさせていたいです。身体を動かすだけでなく、目を閉じて聞いている人もいます。その中で「楽器を自分で鳴らす、音を出す」という能力的な試みが出来て、とても楽しかったです。改めて皆本当に音楽が好きなんだ、音楽ってすごいな」と感じました。ダンス



の人、歌の人、楽器の人、と得意なことでもパートを作ってみたりもしたいですね!これからもしごと場の音楽好きたちの活動をお楽しみに!

※当日、映像の撮影にご協力いただいたファミリーの皆様、ありがとうございます!
!可能でしたら耕す会メール(tagayasukai.jp@yahoo.co.jp)等で共有いただけると嬉しいです。みんなと一緒に活動の中で見て振り返っています。

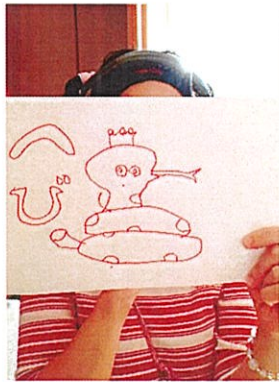
(松木)

DAISUKI  
Member Corner 
Ikuyo Hara 
～ちょっと早いけど・・・「迎春」～

毎回四季をテーマにした工作に取り組む音楽療法。12月はいつもクリスマスですが、今年は一足先に年末を飛び越えてお正月のテーマで取り組みました！いつもクリスマスに気をとられてお正月ネタを忘れてしまう。今年はバッチリお正月テーマの音楽療法ができました！絵描き歌は来年の干支の「へび」。
今回も素敵な作品がたくさんできました！みなさんにちょこっとご紹介です♪
みなさまどうぞよいお年をお迎えください！（後藤）



こちら↓はクリスマスカラーガンダム



牛乳パックに赤い画用紙を貼り、半分にカットすると獅子舞のできあがり！



絵描き歌もしました♪お題は「へび」



布田公園清掃

しごと場 大好き

くさえちゃんのヘルシーコラム No.61

すっかり寒くなりましたね。「冷えは万病の元」と言いますが、冬になると仕方がないと思いがちです。今回は、「冷え」についてです。冷えによって起こる症状は、手足の冷え、肩こり、頭痛、関節痛、不眠、便秘や下痢などがあります。原因は基礎代謝の低下や食生活による熱が作られない状態。過度な緊張やストレス、睡眠不足、自律神経の乱れによる熱を運べない血行不良状態。そして熱を調整できない気温や薄着などの外的要因がある状態などがあげられます。冷えないようにするにはどうしたらよいでしょう。寒い季節でも体を動かすように心がけ、十分な休息が必要です。冷え対策では「朝」がとても重要となります。起床時は体温が最も低く、また一日中で最も水分が失われている状態です。まず、朝起きたら「白湯」を飲んで内側から体を温めましょう。そして、体温は朝食

ような症状を引き起こす場合が多くみられます。秋は呼吸器の症状に注意ですね。食欲の秋、おいしいものを食べて乗り切りましょう。

【新人紹介】



10月10日から、調布を耕すしごと場大好きで働いている阿部隼也と申します。

出身地は千葉県松戸市です。前職はそこで学童支援員として勤務していました。転職をきっかけに調布へ引っ越してきて1ヶ月が経ち、徐々に町の様子にも慣れてきました。落ち着いたところでもとも住みやすいのですが、この季節になると朝がとても寒く起きる度に呆然とする日々が続いております。

好きなことは温かいことです。温かい食べ物も飲み物も大好きです。甘い物でも辛い物でも体が温かくなる料理を一杯食べたいと思っています。温かいお風呂も大好きです。少しぬるいお湯に浸かって体の中からジーンと温まるのが最近の目課になっています。調布でも温泉や健康センターなど大きい湯船に浸かれる場所をちらほら発見しているので時間があるときに訪れたいと思っています。

しごと場大好きは、個性豊かで心優しい方々が多く明るい職場だと感じています。私自身、まだまだ分からないことばかりですが皆さんのお力を借りながら利用者の方々へ寄り添った支援ができるように成長したいと思っています。

【健診の報告】

2021年度からだだったと思いますが、保健所で受けてもらえなくなつて品川シーズンテラス健診クリニックのレントゲン車に来ていただいて、作業所で健康診断を受けるようになりました。今年、12月5

日に行いました。採血が苦手だったり、採尿がなかなか取れなかったりという事もあります。受けれられない検査があっても工夫しながら受けられればという事で毎年取り組んでいます。1階作業室に健診の各ブースを作ってもらって、2階食堂でメンバーの皆さんには待機してもらい、映画鑑賞をして頂いていました。順番が来た人から1階に降りて頂いて受付ブースからスタートです。採尿容器を受付でお渡しして、身長・体重を計測し、血圧測定、採血と進みます。視力・聴力の検査をして、心電図をして、医師の問診があり、最後にレントゲンで終了となります。

半日かけての大掛かりなものになり費用も安くありません。運営的には保健所で受けられると助かりますが、取り組む看護師さんや技師さんドクターみなさんが色々と工夫してくださり協力的なので内容の充実した健診になります。結果も細かく出る印象で信頼感が持てるので今後もお願いして行こうと思います。(内田



Cafe 大好き

☆9月～11月

9・10月は2か月連続の大入りとなりました！特に10月は来店人数も900名を超え、売り上げも目標の60万円を大きく超える77万円！！土日で来店人数が100名を超える週が2回ありました！秋になってイベントも多く、外出する方々が多かったように思います。それにしても素晴らしい月となりました。11月は惜しくも大入りならず。祝日休みが無ければ達成できたのではないかと思います。

☆新メニュー、季節メニュー

・前回お伝えしたバスケットズキーキ！！納品したその日に完売する日もある程、注文頂いています。「美味しいよー！」まだの方は是非食べにいらしてください♪

・キャラメルリンゴカスタード

季節限定のプリン販売中！！カスタードプリンだけでも

美味しいのに、濃厚なリンゴキャラメルが隠されており、とっても美味しいです。コーヒーと相性抜群。こちらテイクアウトのみとなっておりますので、ご注意ください♪

・きのこのポタージュ

寒くなってきたこの時期にぴったりのきのこのポタージュの登場です！キノコの香りが抜群に良く、飲めば身体が温まるポタージュで毎年好評いただいています。是非温まりに来てくださいね♪



☆ギョーザ

12月は毎年恒例のミックスリープスさんがショップ棚を



飾ってくれています。今年も12月らしくクリスマス仕様の雑貨など、それ以外にも普段から使えるような可愛いポーチ、バックなど手作りの魅力的な作品が沢山あります。絶賛販売中です♪

☆カフェ巡りの報告

10月に「Gallerly&cafe

Cloud Nine」といってお店に

障がいを持った方々が働いていると噂を聞きつけてカフェ

メンバーと食事に行ってきた

ました！！おしゃれな内装にピ

ザ窯もあり、焼き立てを提供してくれれます。カレーや唐揚

げなどもしつかりとした量があり、行けばお腹が満たされること間違いなしです♪壁にも利用者さんの絵が飾ってあり、絵を使ったバックなども販売していました。駐車場付いてますので、是非行ってみてください♪

11月は川崎市中原区南武線武蔵新城駅から徒歩3分「メサ・グランデ」さんに行ってみました。就労継続B型カフェで外観からお洒落なカフェでした。お店に入ってみると天井が高く、オープンな雰囲気。メンバーと事前予約をしていったのが正解。お昼前でに満席となっており、テイクアウト利用の方々も何名かいました。身体にやさしいメニューが人気でした♪メンバーはカレーやロコモコ丼などを注文。帰ってからはカフェ大好きとの違いなどを話し合いました。

両方ともホームページがありますので、興味のある方は是非検索してみてください♪

餅つき会 へのお誘い

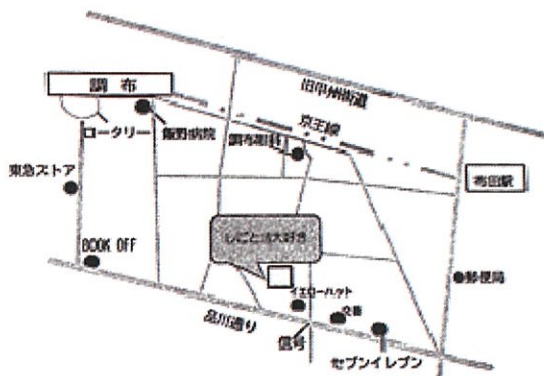


日頃より当会の活動にご支援ご協力を賜り、誠に有難うございます。
皆さまのご理解により、利用者の方々も日々気持ちよく通所できております。
当会では下記のとおり、毎年恒例の餅つき会を開催致します。
今回も皆様への感謝の気持ちを込めて沢山のお餅をついて皆さんに楽しんで頂きたいと思ひます。
多くの皆様と交流を深める機会にしたいと思ひますのでお誘い合わせのうえ、是非ご参加下さい。
(試食は11時頃からの予定です。終了予定時刻は延びる場合がございます。ご了承下さい。)

日 時：2025年2月1日(土)

10:00~13:30

会費：無料



◆お問い合わせ

(社福) 調布を耕す会 事務局 (担当: 小林、小星)

TEL 042 (486) 1022

E-Mail tagayasukaijp@yahoo.co.jp

www.tagayasukai.com

会 場：「しごと場 大好き」

調布市布田3-20-1

※駐車場はございませんので、
お車での来場はご遠慮下さい。

調布を耕す会とは…

「調布を耕す会 しごと場大好き」は知的に障害のある方達が陶芸・組みひもなどの創造的な活動、喫茶店「Café 大好き」の運営、アイスクリームの製造・販売など様々な活動を行う場です。その他にもコンサートや大好き市など様々な市民参加型事業を展開し、「障害の有無にかかわらず」「誰もがゆたかに暮らせる街づくり」を目指して活動している社会福祉法人です。

2024 年末年始募金



皆様の支えのおかげで調布を耕す会は、来年で32年目を迎えます。
メンバー、職員、関係者一同心より感謝しております。
来年度も、ご支援ご協力を賜ります様よろしくお願い致します。

募金は同封の振込用紙をご利用いただくか、または下記宛先までお送りください
郵便口座番号:00180-8-658342 口座名義:調布を耕す会を支える会

●お問い合わせ 調布を耕す会を支える会 事務局 (担当:松原)

TEL 042-486-1022

FAX 042-486-0232

Eメール tagayasukaijp@yahoo.co.jp

HP: <http://www.tagayasukai.com/>

